



## プレスリリース

### デジタル化に取り残されないために。

しんぐるまざあず・ふぉーらむ、シングルマザー向けにコロナ時代の就労に必要な基礎的なITスキル支援を開始。

2021年4月5日

報道機関 各位

皆様の日頃のご活動に敬意を表します。

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむは、4月7日(水)付で、シングルマザー向けの新規ITスキル支援事業の立ち上げを告知するプレスリリースを発表します。

報道機関の皆様には、この取り組みの告知・報道につきましてご協力いただきたく、お願いいたします。

.....

しんぐるまざあず・ふぉーらむは、イケア・ジャパンとの協働により、2021年6月より、首都圏で就労状況の不安定なシングルマザーを対象に、社会のデジタル化に適応できる基礎的なスキルの習得や就労に役立つ資格の取得を支援する新たな事業「スマイルアップ」を開始する。政府は、就業に困難を抱えるひとり親に対してデジタル分野のスキル支援を拡大する方針<sup>1</sup>を打ち出しており、しんぐるまざあず・ふぉーらむは、今後の支援策のモデルづくりに貢献していきたいと考えている。

しんぐるまざあず・ふぉーらむによる調査<sup>2</sup>では、東京都で2020年12月の収入がコロナ以前を下回ったひとり親家庭は50.6%。昨年末時点で13.5%が就業しておらず、就業して

---

<sup>1</sup>菅首相「[非正規雇用労働者等に対する緊急支援策](#)」新型コロナに影響を受けた非正規雇用労働者等に対する緊急対策関係閣僚会議 2020年3月16日決定。日経新聞「[女性非正規に支援策](#)」3月6日。

<sup>2</sup> しんぐるまざあず・ふぉーらむ、「新型コロナウイルスの影響によるシングルマザーの就労・生活調査（毎月パネル調査（第6回）2021年1月調査）」

いたうちでも 22.2%は勤め先の指示により休業、待機、出勤制限をしていた。2021 年に入ってから緊急事態宣言で状況は更に悪化したことが想定される。

コロナ禍で経済的な打撃を被ったのは、特に非正規雇用の女性で<sup>3</sup>、中でも販売、サービス職などの接客業従事者の割合が高い<sup>4</sup>。また、レジ係、受付・窓口係、スーパー店員、ホテル客室係などは、AI 代替性の高い職種とも重なり<sup>5</sup>、中長期的に産業構造の変化への適応が迫られる。

しんぐるまぎあず・ふぉーらむは、2020 年 3 月以降、生活困窮に陥っているひとり親世帯に緊急食糧支援を実施している。こうした生活困窮層のひとり親<sup>6</sup>の中には、販売・営業職（37%）、サービス業（31%）の従事者或いは経験者が多く、22%が職場でのパソコン使用経験が全く、或いはほとんどないことがわかった。職場でのパソコンの用途も入力作業など限定的で、ワード・エクセルを使いこなせるという回答は 1 割に満たない。自宅にパソコンがあるのは半数未満で、96%がスマホを保有しているものの、容量制限を気にせずインターネットにアクセスできるのは 5 割だった。家庭でのインターネットの利用状況も、メールよりチャットなど短いメッセージのやり取りや情報収集など受動的な使い方が多い傾向が見られた。生活困窮層のひとり親のうち 79.2%がパソコンスキルの向上を必須と感じている。また、自宅にパソコンやネット環境がないことによる子どもの学習や就職への影響を心配する声は更に多く、88.5%が子どもにとってパソコンスキル向上の必要性を感じている。

しんぐるまぎあず・ふぉーらむは、イケア・ジャパンの協力を得て、現在生活困窮層にあるひとり親が、ライフ・ステージに応じて、キャリア形成ができることを目標に、2021 年 6 月より、コロナ時代の就労に必要なスキル支援事業「スマイルアップ」(<https://www.single-mama.com/topics/smileup/>)を開始する。本事業では、コロナ禍で影響を受けた接客業経験者或いは従事者が IT スキルを習得することで、コンタクトセンターのような非対面の接客業への転職を可能にする。またパソコン初心者に対して、IT スキ

---

<sup>3</sup> 労働政策研究・研修機構「[新型コロナウイルス感染拡大の仕事や生活への影響に関する調査](#)」2020 年 6 月 10 日プレスリリース

<sup>4</sup> しんぐるまぎあず・ふぉーらむ「[新型コロナウイルス 深刻化する母子世帯の暮らし～1800 人の実態調査・速報～\(2020 年 7 月大規模調査\)](#)」2020 年 8 月 28 日発表

<sup>5</sup> 野村総研「[日本の労働人口の 49%が人工知能やロボットで代替可能に](#)」2015 年 12 月 2 日プレスリリース

<sup>6</sup> 以下、しんぐるまぎあず・ふぉーらむが 2021 年 1 月に緊急食糧支援を受けているシングルマザー1204 人を対象に行った調査による

ル習得による新たな就労の可能性を広げ、労働時間や収入の減少を隙間時間を使った在宅ワークで補いたいという要望に応える。

6か月にわたる研修では、受講者が基礎的なITスキルを初歩からじっくり学び、非対面のビジネス・コミュニケーション・スキルを実践的に習得し、ライフプランの作成やキャリア相談を通して自らに最適なキャリアの選択ができるようにする。また、イケア・ジャパンによるホーム・ファースニング講座では、ホームオフィスの作り方や光熱費を抑える工夫などを紹介する。研修内容は、約50の企業や団体が認定するコンタクトセンター検定の資格取得準備に対応しており、また受講者は、研修後イケア・ジャパンのカスタマーサポート及び店舗販売員の正社員雇用(勤務時間は就業契約による)の面接を受けることができる。一部講座は親子で受講でき、進路を考えている中高生の一助としたい。

しんぐるまざあず・ふぉーらむとイケア・ジャパンは、シングルマザーが自己尊重感を持ち、主体的に考え、行動する力が本事業の核となるとの認識を共有している。しんぐるまざあず・ふぉーらむは、本事業を通してシングルマザーのエンパワメントを心掛けたアプローチをとり、イケア・ジャパンは、研修の一環として主体的な課題解決力を身に着けるリーダーシップ講座を提供する。

政府は、就業に困難を抱える女性、非正規労働者、ひとり親が新たな仕事に移るためのITスキルを身に着けるチャンスを拡大する方針を打ち出している。しんぐるまざあず・ふぉーらむは、「スマイルアップ」の評価・検証を通して、汎用性の高いノウハウや教訓を抽出し、今後の支援策のモデルづくりに貢献したいと考えている。

お問い合わせ：

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

代表 赤石千衣子

スマイルアップ担当 米田祐子

電話：03-3263-1519

[smileup@single-mama.com](mailto:smileup@single-mama.com)